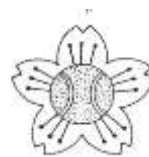


令和6年4月8日発行

横浜市立六浦小学校学校だより



# むつうら



本校教育目標「つながるなかま まち いきいき 六浦っ子」

## 150周年からの新しい歴史が始まります

校長 内野 泰久

3月末の予想外の冷え込みで、桜の花が入学式に合わせるかのように4月になって満開になりました。先月20日に77名の卒業生が中学校に向けて無事に巣立ち、この8日には47名の1年生が元気に入學しました。また新しい一年が始まり、胸躍る気持ちです。本校の大切な目標である「花鳥風月」になぞらえた「小鳥のように仲のよい子（鳥）」、「花のように実を結ぶ子（花）」、「風のように強い子（風）」、「太陽のように明るい子（月）」の育ちを達成するために教職員一同、全力で支援してまいります。

昨年度は開校150周年ということで地域の方をご招待しての盛大な記念式典や100周年記念誌に新たに50年の歴史を加える形での150周年記念誌の作成、おつうら郷土資料館の整備、プレハブ校舎を撤去した跡地に「花鳥風月の森」が完成に至りました。卒業生が残してくれた「150（いちごまる）の池」と東屋「六浦の環～150～」を中心に据えた「花鳥風月の森」は、これからも代々、子どもたちが学習の中で整備していきながら、自然との触れ合い体験ができる素敵な森にしていきます。

素晴らしい150周年の財産を日々の学習に生かしながら、成長していく六浦っ子、その一日一日の積み重ねが六浦小学校の新しく輝かしい歴史となっていくことでしょう。

これからも地域の皆様、保護者の皆様のあたたかいご支援をよろしく願いいたします。